



広報

# あくな

第402号

住民基本台帳人口と世帯数	
(6月1日 現在)	
人口	30,149 (-6)
男	14,060 (+5)
女	16,089 (-11)
世帯数	9,506 (-7)
( )	内は前月比

昭和43年9月20日  
昭和55年7月10日

第3種郵便物認可・毎月1回10日発行  
鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円

夏  
まじまじ  
心算  
牛之浜  
海  
まじまじ  
魚貝  
新鮮



7月号

# 第 2 回 定 例 市 議 会

## 一 般 会 計 三 億 八 百 万 円 を 補 正

### 運 動 広 場 ・ 学 校 建 築 費 な ど 追 加

第二回定例市議会は、六月十七日から三十日までの十四日間の会期で開かれ、報告一件、承認一件、同意二件、認定三件、議案十件を原案どおり可決しました。

このなかで一般会計の補正予算として、三億八千四百三十三万円を追加、予算総額を六十二億六千三百八十五万五千円としました。

報告一件は、土木費と災害復旧費を本年度に繰越して執行するための繰越明許費の報告。

承認一件は、一般会計補正予算の専決処分承認でした。

同意二件は、人権擁護委員に原崎一氏を推せん、固定資産評価審査委員会の委員に尻無濱能雄氏の選任を同意したものです。

認定三件は、市道路線の認定、変更、廃止で、新しく二十五路線の認定と、四路線の変更、二路線の廃止を決めたものです。

議案十件は、三役議員等、特別職の報酬改定に関するもの五件と国民健康保険税の税率等を改正する議案、国民宿舍の宿泊料や使用料を改正する議案などのほか、一

一般会計の補正予算でした。  
**市 民 会 館 を 大 幅 に 改 装**  
補正予算のうち歳出のおもなものは、総務費では、市民会館の改



改築される鶴川内中学校の危険校舎

装。教育関係では、単人中学校と鶴川内中学校の危険校舎改築費として六千七十万円、新しく教職員住宅を単人に建設する予算のほか好評の「阿久根のむかしばなし」も増刷

さらに千部増刷するための費用も計上。  
また、亡くなった郡山良光さんの遺志による寄付金百万円で図書館に文庫をつくるための図書購入費も予算措置されました。

**丸内・折口・弓木野に運動広場**  
農林水産関係では、丸内、折口、弓木野各地区の農村広場、栗田地区の給水施設もできることになり、また、永田下、梶之浦西、臨本浜の公民館建設にもそれぞれ補助金を計上。

**大瀬港を五か年計画で整備**  
港湾建設費では、大瀬港を今後五か年計画で改良することになり、本年度約二千二百万円、十七日の防波堤を建設して、常時漁船が係留できる港を整備します。

消防費では、小型動力ポンプ付積載車を購入、古里分団に配車の予定にしています。

### 誕生 おめでと

出生児	保護者 区名
牧内 克樹	克寛(寺山)
永井 千博	徳長(大丸)
樋口 貴彦	憲一(上野)
平 貴	春行(永田下)
下瀬 正博	満(尻無下)
樋口美智子	文邦(遠矢)
大田 洋平	洋三(大丸)
波留 貴彦	昭人(波留)
若松 英樹	知之(尾崎)
柏木 剛代	節男(陳之尾)
小牟田修二	貴(新町)
花本 慎司	義丸(寺山)
松崎 英樹	正隆(町)
鳥飼真喜子	重成(新町)
鶴岡 進	安美(尻無下)
濱崎なぎさ	良一(寺山)
森 里美	貞昭(新町)
永原 有希	優(湯)
杉田 利文	友彦(新町)
中部 美幸	義夫(大丸)
岩元 雅代	秀樹(段)
浦 聡美	晋孝(寺山)
山崎 貴久	等(上野)
中村 絵美	正明(梶之東)
大野いずみ	和之(桐之下)
下瀬 健一	実(大瀬)
山元 澄雄	正和(深田)
大川内大雄	英雄(梶之東)
小山裕美子	保(黒之浜)
京田 絵理	董(瀬之上)



# 市民会館を改装

冷暖房・音響・照明など改善

阿久根市民会館は、昭和四十年三月、一五〇〇人収容の大ホール各種会議室、結婚式場など完備した県下でもりっぱな市民会館としてオープン。今日まで市民の文化活動、各種会議等の場として利用され、五十四年度も、一千九百件

で会館を冷暖房とし、夏は涼しく、冬は暖かい市民会館とします。

ホールは照明、音響工事などをおもに行ない、照明は最新型のスポットライトを購入して備し、効果を上げるようにし、要望の強かった音響効果については内部を改装して解消につとめます。このほか、ホールの北側に楽屋を建設して利用者の便宜を図ることになっています。さらに外部、内部の塗装をし、装いも新たな市民会館として生まれ変わります。

改装される  
阿久根市民会館

表1 宿泊等使用料

利用者	単位	宿泊料			食事料		合計
		(1泊)	朝食	夕食	計	円	
大人		2,200	600	1,100	1,700	3,900	
小学校児童	1人	1,700	600	1,100	1,700	3,400	
幼児				実費			

備考

宿泊時間は、午後5時から翌日の午前9時までとし、以後1時間を超過するごとに超過使用料として80円を加算する。ただし、2日以上継続して滞在する場合は、その到着日及び出発日を除く期間中の当該時間は、超過として取扱わない。

国民宿舎「あくな」では、今回の改定により宿舎経営の健全化をはかり、一層利用者へのサービスにつとめることにしています。

## 国民宿舎の利用料金改正される

家族連れが安くて手軽に泊まれ、また結婚式などで広く市内外の利用者から親しまれている国民宿舎「あくな」の

利用料金の改正が去る六月の定例市議会で決まり七月一日から新料金で運営を行なっています。

これは、国民宿舎の監督官庁である環境庁の基準料金が改正されこれ



に従って改定したものです。従来の利用料金は、昭和五十二年四月一日改正されたものですが、その後原材などの諸物価が上昇し、特に昨年来の重油や電気、ガスなどの値上がりのため国民宿舎の健全な運営が困難となったため料金の改定を行なうものです。

表3 会場使用料

室区分	金額	備考
100以下帖	1,500円	(1)会場の使用時間は、午前10時から午後4時迄とする。 (2)別に定める単式料を徴収する場合は、左欄に掲げる結婚式場使用料は徴収しない。
125～17.5	2,000	
30.0	4,000	
32.5	4,000	
47.5	6,000	
100.0	12,000	
会議室	6,000	
結婚式場	5,000	

ます。宿泊使用料については、表(1)のように、一人一泊二食付で大人三千九百円(現行三千四百円)小学生一人三千四百円(現行二千九百円)に、それぞれ五百円値上げとなります。

(2)休憩使用料

使用者	単位	時間	備室	広間	特別料(1時間当り)
大人	1人	午前10時から午後4時まで	700円	600円	80円
小学校児童生徒	1人	午前10時から午後4時まで	350円	300円	60円

休憩使用料は、表(2)のように、会場使用料は、表(3)のようにそれぞれ改正されました。

市民のみならず、主旨をご理解のうえ、今後とも国民宿舎「あくな」をご利用ください。

# 観光阿久根を売り出す

## 夏季観光宣伝隊



「あくねにどうぞ」上通り商店街でのPR

市の観光協会、商工観光課では六月十一日から十三日までの三日間、熊本県内及び鹿児島市を中心に夏季観光宣伝隊を送り、観光阿久根の宣伝を行いました。

本格的な夏を前に、阿久根市への観光客誘致をねらったもので、旅館組合、特産品協会などから十九人が参加しました。

一行は、熊本県の八代市、玉名市、山鹿市を中心に、市役所、観光協会、事務所などを回りPR、熊本市の上通り商店街、鹿児島市の天文館通りでは、ハッピ姿の隊員がパンフレットや、阿久根市の特産品イリコ、ボンタン漬などを道行く人にくばり、観光阿久根

を売り出していました。

### 衆参両院

#### 同日選挙が終わる!!

衆議院、参議院選挙は五月三十日と六月二日公示され、六月二十一日投票が行なわれました。

はじめての同日選挙で市民の関心も高く、市内二十一の投票所には、投票の始まる前から市民がぞくぞくつめかけ、午前七時の投票開始時間になると一斉に投票を行なっていました。

同時選挙のため、投票を行なう市民も少しとまどいがちでしたが

## 農家の負担軽減

### 主要農道に砂利散布



農道の砂利散布

農道は、農家にとって作物の輸送など、農作業に欠かせない大切な役割をはたしています。

農道は、農家にとって作物の輸送など、農作業に欠かせない大切な役割をはたしています。

農道は、農家にとって作物の輸送など、農作業に欠かせない大切な役割をはたしています。

### 得票結果表

氏名	得票数	得票率
山本 一	47,889	32.21
中野 達也	33,734	23.22
高橋 文彦	32,209	22.34
本島 隆雄	12,262	8.50
山口 隆一	7,571	5.27
八木 芳	2,975	2.08
川原 隆雄	2,927	2.04
岸上 邦夫	2,238	1.56
尾崎 三郎	570	0.40

たいした混乱もなく無事終了しました。開票は翌日二十三日に行なわれ、ましたが、初めての同日選挙が無事に終わることができ関係者はホッと胸をなでおろしていました。

なお、阿久根市の今回の投票率は衆議院七七・九九％、参議院七七・九一％、同時に行なわれた最高裁判事の国民審査は七〇・九六％でした。

もともと農道の維持、管理については、その路線の受益者が行なうことになっていますが、整備を行なうには、多くの費用負担が伴うことになりました。

そこで市は、少しでも農家の負担を解消するために、主要農道を対象に砂利散布を計画、昭和五十四年度から実施しています。

昨年も、十四路線四千七の農道に、五百立方メートルの砂利を散布して整備を行いました。

五十五年はさらに予算を増やし二千三百立方メートルの砂利を散布する計画で事業を進めています。

散布する農道の選定については道路幅員や、路線の重要性などを基準に実施しています。

なお、作業に当たっては、砂利の運搬、散布は業者に委託して行ないますが、地ならしは地元民の協力をお願いしております。

### 「ご冥福を お祈りします

- 松永 宗市 61(牛之浜)ワイ
- 寺地シゲノ 79(尻無中) 貢
- 澤 末吉 78(波留)キチ
- 河南 貞雄 78(一町)タエ
- 中村 一 64(大丸)チエ子
- 野口 サチ 69(波留)佐吉
- 倉津小次郎 77(倉津)仁助
- 川路 利成 73(遠矢)ノヨ
- 中村 義雄 84(尾崎) 勉
- 早瀬新次郎 80(黒之浜)フジ
- 原崎 ハツ 82(馬場)貞夫
- 茶崎 政義 72(桐ノ上)サキ
- 山下 川吉 78(桐の西)チエ
- 京田 富義 81(瀬之上)センタノ
- 西浦 ナセ 83(脇本浜) 勲
- 松崎ハルキク 80(瀬之上)庄吉

### 税の無料相談について

毎月二十日(土)、日の場合翌日は税の無料相談日、税についての相談や指導を行ないます。

場所 阿久根商工会議所

時間 午前十時から午後三時まで

小さい子供たちはとても汗っかきです。皮膚の汚れで汗腺が詰まって汗もか不出来やすいので、まめに入浴させて皮膚の清潔に注意し、暑い時は、はだか風呂にするよりうす手の木綿シャツを一枚着せて吸いとらせるようにします。



一夏をむかえる乳幼児一

暑い番茶など、充分に水分を補なって休ませまじょう。水分の欠乏が発熱の原因になったり、病気を

一解重くすることがあります。



人前で何かするのをいやがりたり、大勢の中に入ると自分らしきを出せなくなってしまう子供がいます。このような子供は



他人の目を気にしながらも相手の気持ちをくみとれず、そのためそのために相手から理解し



## 国と郷土を考える

国勢調査のはなし

十月一日は何の日でしょうか？

赤い羽根共同募金の始まる日、法の日、新幹線の開業記念日、それに、大事なことがもうひとつ、ことしは五年に一度の「国勢調査」の日です。

### なぜ「十月一日」なのか

国勢調査は、ことしで十三回目を迎えました。大正九年の第一回以来、ずっと十月一日に行われ

のうちに十月一日を選んだ理由は何だったのでしょうか。大正九年の第一回調査の報告書を見てみましょう。

てきました。この大規模な調査を実施するにあたって、一年三百六十五日（ことしは一日多いです）

### 郷土を美しく

美しい海岸はみんなのいのちの場



七月一日から三十一日までの一か月間海岸愛護月間です。私たちの海はみんなできれいにしましょう。

◎ゴミを海に捨てないようになししょう。

### 夏祭り

八月一日  
ハンヤ節大行進  
八月三日  
花火大会

## 根気よく「意欲」を引き出す

### ひっこみ思案

てもらえないばかりか、自分も相手を理解できない——  
ますます、ひっこみ思案になってしまふ傾向があるようです。  
この結果、他人との接触が少な

くなり、友だちもできにくくなり、たりする場合もあります。  
このように、ひっこみ思案の子供は、消極的になりがちです。  
しかし、子供は友だちとの交流を通して、あるいは大人の活動な

して消極的であるということとは、「心の成長」ばかりでなく、「社会性」をはぐくむ上でも、マイナスイに作用することがありますから気をつけたいものです。

ひっこみ思案は、本人の性格であったり、家庭環境が原因だったり、いろいろ考えられますが、過保護による甘やかかし、子供に理想を追いすぎることからくる過干渉のせい害など、しつけのあり方についても改めてみたいものです。

子供のいやがることを無理強いしたりするのはなく、日先のことにとらわれすぎないようにして根気よく人との触れ合いの大切さを教え、集団生活や共同の遊びに心からとけ込む意欲を引き出すようにしたいものです。子供の長所を伸ばしてあげる配慮が大切ではないでしょうか。



# 非行防止は 対話のある家庭づくりから

子供たちが、心身ともに健康でたくましく育ってほしいと思うのは、私たち親の願いです。  
ところが、こうした親の気持ちとはうらはらに、年々少年非行が増え続けています。これから、子供たちにとっては楽しい夏休み。生活のリズムが乱れ、気持ちもゆるみがちで、親の目も届きにくくなります。  
今月は、「青少年を非行からまもる月間」です。そこで少年非行に焦点をあててみました。

非行少年の家庭状況をみてみると「両親あり」五十五人、「母

のみ」六人、「父のみ」一、「養父母」それぞれ二人づつとなっており、家庭での「放任」や「過保護」によるしつけのおろそかさが原因と思われまます。また、生活状況も八十四人が中流以上の家庭に育っています。  
不良行為によって補導された少年は、一年間に二百三十二人にとぼり、五十三年度に比べ二十三人ふえており、このうち百三十三人は高校生です。不良行為の件数別では、喫煙、夜遊び、不健全な歌の唄になつています。最近では女子高校生による不純異性交遊が増加の傾向にあります。

阿久根警察署の昭和五十四年度犯罪白書によれば、少年犯罪の検挙数は四十九件で、おもなものは窃盗（ぬすみ）で四十七件、詐欺その他刑法犯の一件づつとなっています。  
少年非行の補導数は、犯罪少年五十三人、触法少年十四人で、昭和五十三年度にくらべると犯罪少年で二十二人、触法少年で三人の増加となっております。これら少年非行の六十名（四十八人）は中学生で、昭和五十三年度に比べると五倍の増加となっております。



未来ある子供たち

## 少年非行の実態

少年犯罪で最も多いものが窃盗。友だちと車を盗みドライブしていたグループ、単車で交通事故を起こし盗みがかかったもの、商店に侵入してラジオ、カセットなどを盗み友だちに売りさばっていたグループなど、グループ型非行、遊び型非行が目立っています。  
少年非行では、喫煙、夜遊びの順で、親の目が届かぬ場所やタバコを吸ったり、友だちの家で夜おそくまで遊び、飲酒して補導されるケースが多くなっています。  
ただ全国的に社会問題化しているシンナーによる乱用少年や、凶悪犯罪、自殺などは一件もありませんでした。

## 非行の予防

本来生まれつきの非行少年はいません。のちのちの社会の状況や教育のありかたなどによって、非行少年がつくりだされるといえるでしょう。  
予防として次のようなことが考えられます。  
(1)住民の積極的な非行防止活動への参加。  
(2)家庭内での正しい愛情と、一貫性のあるしつけ。  
(3)学校での生活指導、進路指導、校外補導の強化

表1 不良行為少年補導人員状況

年次	計	暴走行為	その他	夜遊び	不健全な歌の唄	不良交友	喫煙	飲酒	不純異性交遊	物品持出し	怠業	怠学	家出
50年	134	27	50	6	6	18	17	3					
51年	217	37	81	4	4	69	15						
52年	252	62	101	5	2	47	20	9	1	1			
53年	309	40	76	4	12	49	2	1	6	1	12	7	
54年	333	30	83	22	14	51	10	7	3		10		4

表2 不良行為少年の学級別状況

年次	計	無業者	有業者	高校生	中学生	小学生
50年度	137	8	22	66	30	11
51年度	219	16	36	132	24	11
52年度	265	23	66	138	19	9
53年度	209	12	46	126	15	10
54年度	233	14	42	130	27	16

(4)不良出版物の追放。  
●犯罪少年とは、罪を犯した十四歳以上、二十歳未満の少年。  
●不良行為少年とは、けんか、怠学、飲酒、喫煙、夜遊びなど自分または、他人の徳性を害する行為として注意、指導された少年。





# 夏本番 一斉に海開き



野生シカの住む島として有名な阿久根大島、延々二日にもおよぶ臨本浜海岸で、七月一日海開きが行なわれ夏に向けてオープンしました。

阿久根大島の海開きには、関係者六十人が参加、まず金比羅神社で今年の無事故を祈願したあと南国交通のガイドさんや市職員二十五人が初泳ぎを楽しみました。当日は、薄日のさすままずの海水浴場開き、ひと泳ぎしたあと浜辺でスイカ割りを楽しむガイドさんにシカも近くまで寄りたわわっていました。

今年の阿久根大島は、ポートレィス大会、黒んぼ大会など催し物を計画して海水浴客の確保につとめることにしています。また、家族連れに人気のある大川島海水浴場も海開きしました。

## 市民のひろば

ついた五・六年生十九人は、山中先生から手ほどきを受けたあと、二アールの田んぼに一列に並らび苗を植えていきましたが、ほとんどがはじめての経験「何本させばいいの?」

### 花と手紙のプレゼント

めぐみ幼稚園のかわいい園児四十一人が、六月十一日市役所をたずねて、自分たちで書いた手紙と花束を届けました。



どろんこになつての田植え

### めぐみ幼稚園

市長室で一人一人から花束を受けた川畑市長が「仲よく遊んでいるの、道路を歩くときは右側を歩きましょうね」と尋ねると、園児たちは元気よく「一斉に「はい」と返事「毎日のお仕事ごころうさま」

### 毎日のお仕事ごころうさま / 花のプレゼント



「お仕事ごころうさまです。元気で頑張ってください」とお礼をのべ別れました。届けられた花と手紙は、さっそく各課のカウンターに飾られ、市役所を訪れる人々の目を喜ばせていました。

## 社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

- 登木徹(牛之浜) 杉山タカ(高ノ口) 山崎裕是(高ノ口) 奥平十助(本町) 太藤シヅエ(大丸) 新坂昇太郎(新町) 神之田植美(仲仁田) 野口佐吉(波留) 中村スエマツ(湯) 寺地貞(尻無上) 小牟田勝己(新町) 京田茂(瀬ノ上) 花田堤(仲仁田) 馬見新徳男(馬見塚) 川路正利(遠矢)

### 葬祭費の軽減に

社会福祉協議会の祭壇をご利用ください。

### 心配ごと相談は5の日

心配ごと相談日は毎月五日、十五日、二十五日です。気軽にご利用ください。休日の場合は、翌日になります。

社会福祉協議会

### 青少年ふるさと美化運動

七月二十七日は、住みよい郷土づくりをめざして、美化運動が実施されます。ふるって参加しましょう。



たんせいこめて作った  
そうきん送る

盲老人ホーム 蓮の実園

老人ホームのお年寄りが、自分たちの作ったそうきんを小学校にプレゼント、児童から喜ばれました

市内葛野にある盲老人ホーム「蓮の実園」(斉藤洋三園長)は、目の不自由なお年寄りを収容している老人ホームで、現在五十人が入園しています。



「ありがとう」と楽器の演奏でお礼

園では、生きがい対策の一つにと五つのクラブを作り、お年寄りの余暇利用と健康づくりを進めております。裁縫クラブもその一つ、このクラブではそうきん作りをしています。

このほど二百校になったのを機に、尾崎小学校を訪問して、児童代表が「学校としたもので、児童代表が学校

社会福祉協議会長に

奥平慶蔵氏(62)が就任



本市には、思いやりの心助け合いの美しい

間受に満ちた、すばらしい風土を住民が主体となって築いていかねばなりません。住民参加による、ぬくもりに満ちた福祉社会を創設したいと思っております。みなさまのご協力、ご参加をお願い致します。

福祉活動があります。この人

花で部落を美しく

単人スポーツ少年団

「花で部落を美しくしよう」と単人スポーツ少年団(団員二十五人)は、このほど部落を通過している道路沿いに花を植えました。単人地区の少年たちは、三年前

がきれいになるよう、大切につかいます」とお札をのべ、一年生から六年生まで歌や、楽器の演奏でもてなし、お年寄りに感謝していました。

体力づくりと礼儀作法を身につけようとスポーツ少年団を結成、剣道とテニスを取り入れ毎日練習にはげんでいます。これまでも団活動のほかに、道路の草払いや、ロードミラーの掃除など奉仕活動を行ない、地区民から喜ばれています。

堂々準優勝

県身障者 スポーツ大会

スポーツを通じて、体力の増強と、機能回復をはかり、明るい生活を送ることを目的に、第十八回鹿児島県身障者スポーツ大会が六月一日鹿児島市で行なわれました。

本市からも、陸上競技に十八人の選手が参加して、各種目に熱戦を繰りひろげ、両下肢不完全障害者で高之口の飛松敏夫さんが優勝したのをはじめ、金メダル七個、銀メダル八個、銅メダル四個を獲得し、準優勝になりました。



長崎の身障者スポーツ大会で優勝した選手が、片下肢不完全で

また、片下肢不完全で百計と、ソフトボール投げに出た新坂上市郎さんは、今年十月栃木県で行なわれる身障者全国スポーツ大会に出場が決定、参加した選手のみならず、来年こそ優勝をがと意気込んでいました

昭和五十四年度後期国家技能検定合格者は次のとおりです。おめでとうございます。

- 建築大工 一級 大田 勇一
- 建設機械整備 二級 山田 昭人
- 農業機械整備 二級 松元 安秀
- 一級 宮原 悟
- 建築大工 二級 富永 栄吉
- 二級 石原 清徳
- 配管 二級 尾上喜久男
- 二級 小村 英記
- 二級 橋崎 直幸
- 製わく施工 二級 尾崎 喜利
- 鉄筋組立て 二級 大田 千秋
- 二級 大瀬 貞
- 防水施工 二級 寺地 学



捨てられた空かん

ちよつとひとこと

道端の草むらに空かんがめだちます。最近では自動販売機が増え、手軽にジュース類が買えるようになりました。飲み終わった空かんは家に持ち帰り、チリ収集の日に、まとめて出すようにしましょう。



# お知らせ

## 社会福祉総合調査にご協力を

市では、五年ごとに行なわれる社会福祉調査を、七月二十五日から八月十日までの間に実施します。この調査は、お年寄りや、心身に障害のある方、母子世帯を対象に、人数や、施設入所希望などを調べるために行なうものです。

期間中に各地区の民生委員が調査に行かれますので、ご協力をお願いします。

## 昭和55年度就学義務予者の卒業認定試験の案内

病気などやむをえない事由により、義務教育諸学校に就学することができず、就学を免除または猶予された人のために、中学校卒業認定試験が行なわれます。

この試験に合格した人には、高等学校の入学資格が与えられます。受験資格は学校教育法、旧小学校令または旧国民学校令の規定によって、就学する義務を猶予または免除された人で、五十六年三月三十一日までに満十五歳以上になる人です。

▽報告受付期間 八月十二日から九月十一日まで。

▽試験期日 十一月七日

▽試験科目 国語、社会、数学、理科、英語（ドイツ語又はフランス語でもよい）

詳しくは、市教育委員会におたずねください。

## 青少年をまもる環境づくり

### —ポスター募集—

▽主催 鹿児島県

▽応募資格 県内在住者

▽応募方法

(1)一人何点でも応募できます。

(2)作品は、自作で未発表のもの

(3)作品には、一点ごとに住所、氏名、年齢、職業、勤務先、

(生徒の場合は、学校、学年)及び作品の理由を記入する

▽応募要領

(1)図柄、青少年の非行防止や心身ともにたくましい、青少年の育成など

(2)規格 大ききB3版とし、必ず縦書きとします。

(3)色彩 六色以内(クレヨン、クレパス、いずれでもよい)

(4)文字 そう入する場合は、できるだけ簡潔に。

## ▽募集期間

七月一日から九月十日まで

▽提出先及び問い合わせ先

県庁 県民局青少年婦人課

〒992-8681 一内線 二二三三

## 栄養教室の案内

市では、サンライフ栄養教室の一環として、栄養改善推進員の協力で、家庭の主婦を対象に、車座栄養教室と、母親と子供が一語に参加する親子教室を開設しています。婦人会、又は部落で希望がありましたら、市役所保健衛生課へご連絡ください。

## フオークリフト 運転技能講習会

◎期日 七月二十六日、二十八日

◎時間 午前八時三十分～午後午後五時まで

◎場所 阿久根市漁協内  
詳しくは県陸上貨物運送協会  
〒992-8681 一六七へ

## 税務大学校学生募集

人事院では、税務大学校普通科生を募集しています。

税務大学校普通科生は、一年間税務の専門教育を受けた後、税務署員として第一線で仕事に従事します。

ます。

受験資格は、昭和三十五年四月二日から昭和三十八年四月一日までに生れた男子です。

申込受付期間は、七月九日から七月十八日までで、申込書は国税局、税務署に備えてあります。

詳しくは、熊本国税局か出水税務署にお問い合わせください。

## 旧陸海軍看護婦の実態調査について

国では、旧陸海軍の病院などに所属していた、看護婦の実態調査を実施しています。

該当される方は、八月三十一日まで福祉事務所へご連絡ください。

## 「阿久根のむかしばなし」が再版されました。

品切れのため、皆さん方にたいへんごめいわくをかけていました郷土の民話集「阿久根のむかしばなし」が再版されました。

予約をされた方は確保してありますが、それ以外の方でも充分余裕があります。

ご希望の方は市立図書館で購入してください。

内容：…阿久根に伝わる昔ばなしや民話など一〇〇編

外装 上製本、ケース付  
価格 二〇〇〇円  
郵送の場合は送料二〇〇円

## 在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで、急患の方以外はご連絡ください。

八月三日

阿久根内科②0578 (新町)

喜多医院 ②0038 (大丸)

浜之上医院②600 (馬場)

八月十日

上岡医院 ③1055 (本町)

内山病院 ③1551 (高松)

黒木医院 ③0200 (下村)

八月十五日

中村病院 ④0015 (大丸)

林 病院 ④0836 (本町)

平 医院 ④2626 (古里)

八月十七日

堀切医院 ⑤0263 (高松)

田中医院 ⑤0553 (大丸)

石原医院 ⑤0045 (橋之東)

## 表紙説明

夏来ませ、公書よそに牛之浜、海青々と魚目新鮮

今月号の表紙は、青々と澄んだ牛之浜海岸と現在九十六歳で聖園老人ホームに入園されている岸カツさんの短歌を組み合わせてみました。

美しい自然はいつまでも大切にしたいものです。